

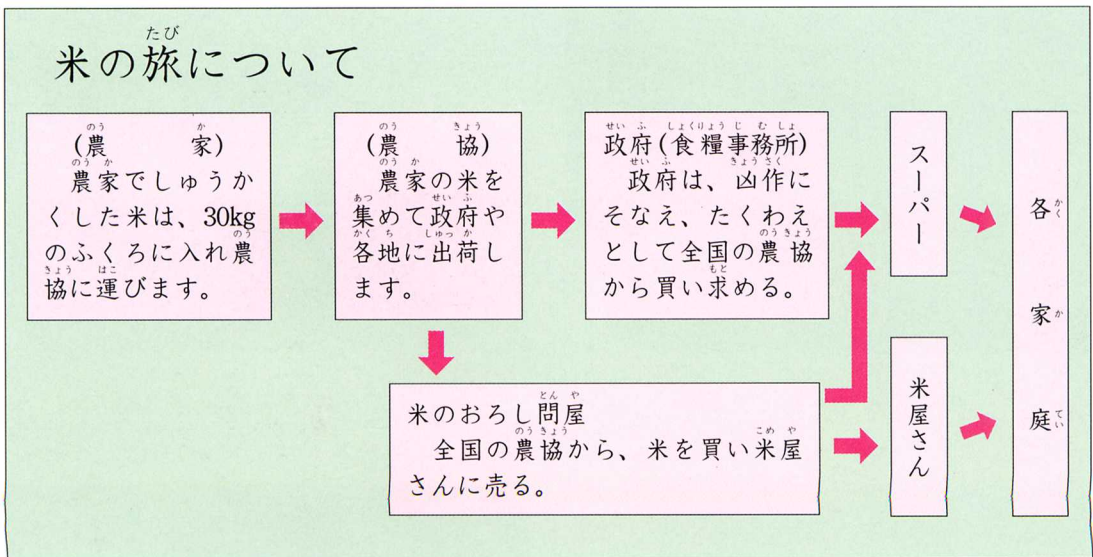


## 農家のおじさんの話

鹿島町でも、農業だけ(せんぎょう農家)の人が少なくなってしまいざんねんです。

米の生産ちょうせいで米の作付けを休むことが多く、米だけでなく他にきのこやハウスを利用したやさいづくりをやっていきます。秋の取り入れには、やはり熱がはいりますよ。

農家でとれた米がどのようにして、わたしたちの家庭にとどくのかを調べてみました。



(1) 農家では、しゅうかくした米を農協に運びます。

(2) 農協は、農家から集めた米を各地に出荷し、米のおろし問屋からスーパーやお米屋さんをわたって、わたしたちの家庭にきています。